

広報



みなみあいづ

Public relations of Minami-aizu

2011年10月号 No. 67



南郷地域町民体育祭

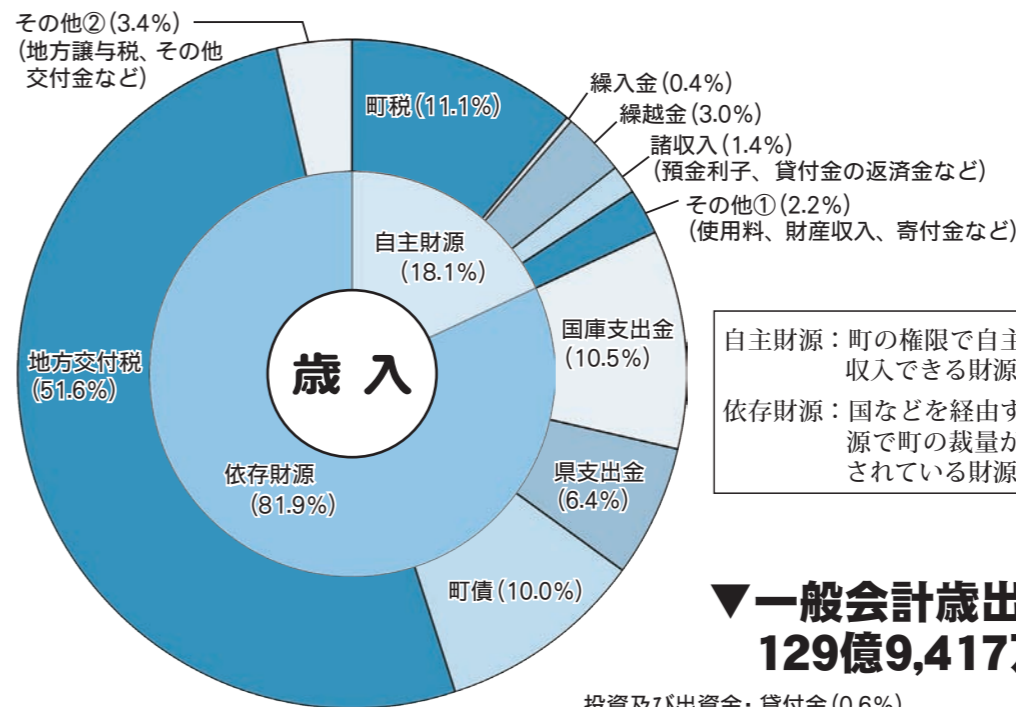
さわやかな秋晴れのもと、第53回南郷地域町民体育祭が、今年度限りで廃校となる南郷第二小学校のグラウンドで行われ、子どもからお年寄りまで多くの町民が世代を超えて体育祭を楽しみました

まちの人口（平成23年10月1日現在）【住民基本台帳登録人口＋外国人登録者数】

総人口 18,341人（△21） 男 8,916人（△13） 女 9,425人（△8） 世帯数 6,943世帯（0） ※（ ）内は前月比

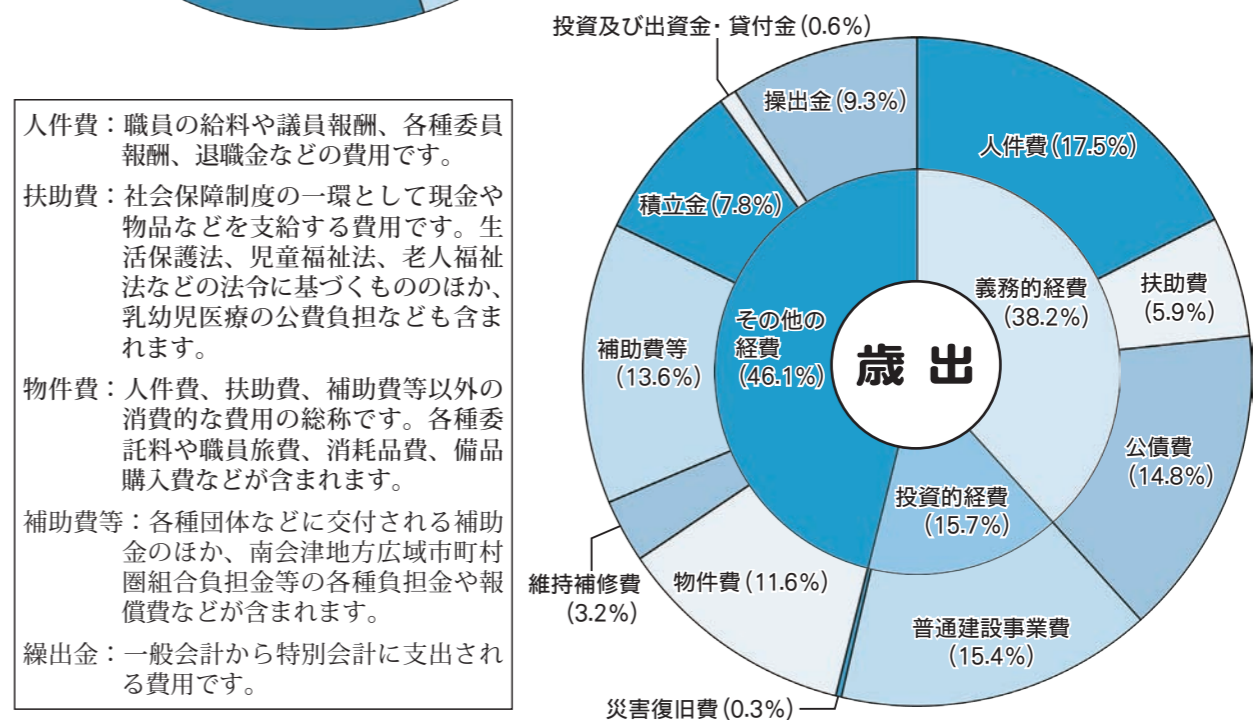
決算報告

▼一般会計歳入総額 135億3,277万円 (前年比 0.5%増)



自主財源：町の権限で自主的に収入できる財源
 依存財源：国などを經由する財源で町の裁量が制限されている財源

▼一般会計歳出総額 129億9,417万円 (前年比 0.5%減)



人件費：職員の給料や議員報酬、各種委員報酬、退職金などの費用です。
 扶助費：社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する費用です。生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などの法令に基づくもののほか、乳幼児医療の公費負担なども含まれます。
 物件費：人件費、扶助費、補助費等以外の消費的な費用の総称です。各種委託料や職員旅費、消耗品費、備品購入費などが含まれます。
 補助費等：各種団体などに交付される補助金のほか、南会津地方広域市町村圏組合負担金等の各種負担金や報償費などが含まれます。
 繰出金：一般会計から特別会計に支出される費用です。

平成22年度決算の状況

平成22年度一般会計決算額は歳入総額135億3,277万円、歳出総額129億9,417万円となり、歳入は前年度比0.5%の増、歳出は0.5%の減となりました。形式収支では5億3,860万円と大きく黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源2億4,435万円を除いた実質収支においては2億9,425万円増となり、7%の増となりました。前年度実質収支との差額である単年度収支は6,008万円の黒字となり、これに財政調整基金への積み立て額5億1,743万円を加えた実質単年度収支においては5億7,751万円の黒字となり、前年度に引き続き決算状況はおおむね良好となりました。

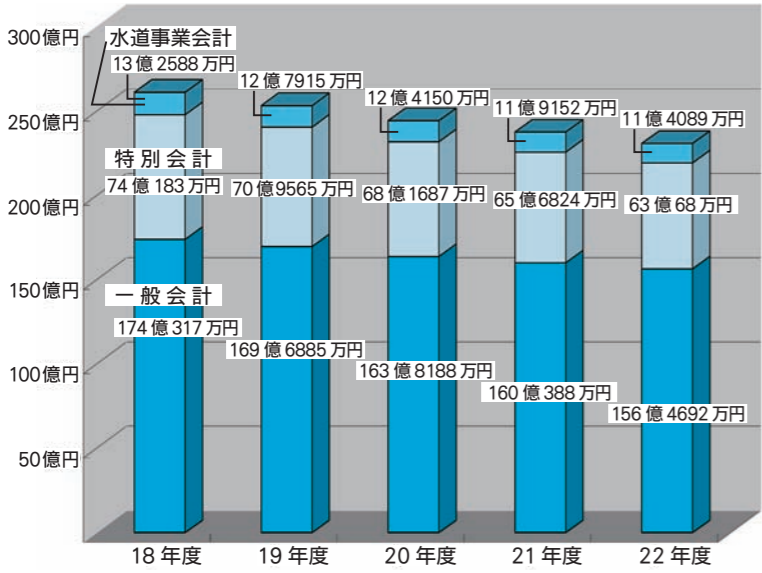
平成22年度地方財政状況調査(普通会計)【※1】では、町の経常収支比率は、人件費や公債費等の減少や普通交付税の増加等により、前年度から2.1ポイント低下し85.1%と大きく改善されました。
 また、将来にわたる財政負担である地方債現在高と債務負担行為翌年度以降支出予定額は、いずれも前年度に引き続き大きく減少となり、積立金現在高は、財政調整基金、地域づくり振興基金の積立金の増や住民生活に光を注ぐ基金の創設により大きく増加しています。
 財政の健全性を判断する4つの指標(①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来

一般会計歳出目的別決算額 前年度比 (%)

議会費	1億1,988万円	▲6.3
町議会の運営などに		
総務費	25億4,607万円	12.7
庁舎管理、職員に要する経費などに		
民生費	24億6,645万円	8.3
社会福祉、児童福祉、生活保護などに		
衛生費	10億1,081万円	▲26.6
保健衛生、ごみ処理、環境保全などに		
労働費	1億8,812万円	33.7
労働者の生活安定などに		
農林水産業費	8億6,499万円	▲13.6
農林業の振興などに		
商工費	6億8,430万円	▲4.1
商工業の育成、観光の振興などに		
土木費	13億4,207万円	4.9
道路、河川、都市計画などに		
消防費	5億6,778万円	0.8
消防、防災などに		
教育費	13億1,665万円	10.5
学校教育や社会教育の振興などに		
災害復旧費	3742万円	1,713.1
自然災害の復旧などに		
公債費	19億2,313万円	▲12.8
借入金の返済で支払う元金と利息に		
合計	129億9,417万円	▲0.5

水道事業(企業会計)の不足額は、損益勘定留保資金、過年度消費税資本的収支調整額により、補填されています。

地方債(町の借金)の残高の推移



町民一人当たりの地方債残高 (22年度)

会計名	地方債残高	町民一人当たり
一般会計	156億4,692万円	847,750円
特別会計 ※1	63億68万円	341,371円
水道事業会計	11億4,089万円	61,813円
合計	230億8,849万円	1,250,934円

※1 特別会計=農林業集落排水事業、公共下水道事業、簡易水道事業の合計

特別会計決算額 (特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して経理する会計です)

会計名	歳入合計額	前年比 (%)	歳出合計額	前年比 (%)
国民健康保険	22億9,634万円	▲2.1	21億3,897万円	▲4.2
老人保健	8万円	▲94.7	8万円	▲94.4
後期高齢者医療	2億9,500万円	▲2.8	2億5,470万円	▲2.6
介護保険	16億2,977万円	6.9	15億8,420万円	4.6
農林業集落排水事業	1億7,468万円	▲19.1	1億7,048万円	▲20.0
公共下水道事業	3億2,964万円	▲19.2	3億2,236万円	▲20.5
簡易水道事業	6億1,050万円	▲42.0	5億9,572万円	▲34.1
合計	52億4,106万円	▲6.7	50億1,728万円	▲8.4
水道事業(企業会計)	収益 1億5,624万円 ▲3.4		1億4,254万円 ▲4.9	
	資本 2260万円 ▲67.8		8541万円 ▲36.6	

依存財源頼みの財政

このように合併5年目の決算では、経常収支比率が年々改善され、財政の健全化判断比率についても健全となりました。

しかし、本町の財政は、歳入の81.9%が地方交付税をはじめとする依存財源で、国の施策など外的要因に大きく左右されます。今後は自主財源の確保はもろろん、新規地方債発行額の抑制、職員定数の縮小、費用対効果を勘案した施設の統廃合などによる維持管理経費の縮減など、さらなる行財政改革を進めていかなければなりません。そして地方交付税合併算定替【※2】の終了後も安定した行政サービスが行えるように財政基盤を強化していきます。

【※2 合併算定替とは、合併前の市町村がそのまま存在しているものとみなして算定した普通交付税額の合計額を、合併後10年間保障するといふものです。その後段階的に普通交付税の額は減額され、合併15年後には一本算定となります】

風評を吹き飛ばせ 檜沢中生が大阪で南会津をPR

檜沢中学校の3年生15名は、修学旅行で訪れた大阪府の千林商店街（大阪市旭区）で、町の特産品である南郷トマトやトマトジュースの販売のほか、観光パンフレットなどを配って、南会津産農産物の安心・安全や南会津の魅力などをPRしました。

この取り組みは、「総合的な学習の時間」で地域づくりや町の活性化などについて学んだ集大成として企画し、原発事故による福島県の風評払拭もかねて実施したそうです。

子どもたちは、本番に向け、修学旅行の数か月前から南会津の歴史や農産物などを調べたり、販売の実演をしたり、準備をしました。

宣伝当日、不安と緊張の中、千林商店街での南会津町宣伝がスタート。風評被害を受けた農産物が本当に売れるのだろうかという子どもたちの不安をよそに、準備した南郷トマト200個、トマトジュース100本は、30分ほどで完売しました。

修学旅行実行委員長の星みなみさんは「人のあたたかさや助け合いの大切さをあらためて感じ、自分もそのようなことができる人になりたい」と話していました。子どもたちにとって、とても貴重な感動体験だったようです。収益金や寄付金は、町を通して日本赤十字社に寄付されました。



1 通行人に試食や試飲を勧める生徒

2 トマトなどを販売する生徒

3 義援金を寄託するため役場を訪れた生徒

修学旅行に参加した生徒の作文を紹介します（紙面の都合上、一部抜粋して紹介します）

『修学旅行を通して学んだこと』

3年 星 恵介

3日間の修学旅行で、特に強く心に残っているのは、千林商店街で行った南会津町宣伝です。これは、3月11日の東日本大震災により、風評被害を受けている福島県の農産物を安心して食べてもらいたいという思いで行きました。私は正直、南会津町宣伝の日が近づくにつれて不安が大きくなってきました。それは、風評被害を受けた農産物が本当に売れるのかという不安と、私たちに南会津町を宣伝できるのかという不安でした。

そして、宣伝当日、私は不安と緊張が高まりながらも南会津町を宣伝しました。すると、数人の人たちが寄ってきて、トマトを買ってくれました。その後もたくさんの人たちが来てくれました。私は不

安と緊張が一気になくなり、もっと南会津を伝えたいという思いが強くなりました。宣伝開始から1時間もたたないうちに完売しているのに気づいたときはうれしかったです。そして、もうひとつうれしかったことがあります。それは、ある大阪の人に何かが入った袋をもらったことです。その中には、食べ物とお金が入っていることに気づき、とても驚きました。たぶんこれは、被災した人に少しでも力になればいいという思いで渡してくれたんだと思います。私は、世の中にここまで優しい人がいるんだということに感激しました。人の優しさに触れることができ、南会津町宣伝をやって本当によかったと思いました。



- 1 朝日を背に山から下りてくる行列は神々しく美しい
- 2 山内孝義古町まつり実行委員長に袴を寄贈する機織り講座の講師馬場チカトさん(左)
- 3 手作りの袴を着て行列に参加した渡部遥人くん(左)と馬場匠人くん(右)
- 4 立花を奪う見物客

330年の伝統 古町のまつり

9月10日(土)、町指定の重要無形民俗文化財「古町のまつり」が伊南地域で行われました。

古町のまつりは、1681年に古町村鎮守羽黒権現祭礼として始まったといわれています。廣瀬神社の御神輿御祭として現在まで伝えられているまつりのメインは、3回の行列です。

まず最初の行列は、廣瀬神社で神事を行った後、午前7時に袴姿の氏子らが御神輿を担いで山から下りてきて、御神体を古町の中心部にある御旅所に運びます。

2回目は、午前11時30分に御中廻りが行われ、行列が中心部を練り歩きます。このとき、子どもたちが奉持

する立花を見物客が奪い合います。最後は御神輿を社に戻すため、午後5時に神社に向け行列が発進します。この際、祇園祭と同じ「オンサーンヤリカケロ」というかけ声をかけながら、山の上にある廣瀬神社を目指します。神社に御神体を戻すとまつりのすべてが終了となります。

今年の古町まつりでは、かつて伊南地域の産業の中心だった麻織物の技術を伝承するため、昨年度から機織り伝承館で始まった公民館事業「機織り後継者養成講座」の受講生らが織った麻織物を使った手作りの袴が寄贈され、伊南小2年の渡部遥人くんと馬場匠人くんが手作りの袴を着て行列に参加しました。

第16回会津たじま 少年少女レスリング大会

9月4日、田島体育館で、第16回会津たじま少年少女レスリング大会が行われ、県内外から293人のちびっ子レスラーが参加し、学年、体重別に日ごろ鍛えた力と技を競い合いました。

町関係の入賞者は次のとおりです。

■幼年の部

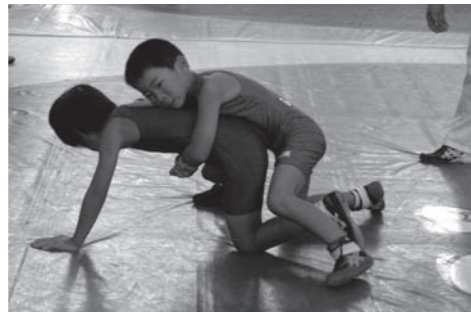
▽17キロ級 準優勝 湯田 瑠生くん
第3位 下村虎太郎くん
第3位 下村 武康くん

■小学1・2年の部

▽24キロ級 準優勝 佐藤 大 くん

■小学3・4年の部

▽30キロ級 準優勝 湯田 大翔くん
▽33キロ級 第3位 猪俣 丈治くん



熱戦を繰り広げたちびっ子レスラー

■小学3・4年の部

▽42キロ級 第3位 山口 裕太くん
▽42キロ級 優勝 佐藤 陸 くん

■小学3～6年女子の部

▽42キロ級 第3位 嶋 茉央 さん

■中学男子の部

▽47キロ級 準優勝 湯田 健介くん

■団体総合

ちびっ子の部 第3位 田島チビっ子

南会津町長杯野球大会

町民の健康増進と住民相互の親睦を図ることを目的に毎年開催されている、南会津町長杯野球大会の決勝戦が、9月26日(月)にびわのかげ野球場で行なわれ、永田チームが長野チームとの投手戦を2対0で制し、見事、2年連続優勝を果たしました。

今年の大会は、16チーム(地区)が参加して、トーナメント方式で優勝を争いました。大会への参加を通して世代間の交流も図られ、住民相互の親睦も深められました。

なお、個人賞は右のとおりです。



優勝した永田チーム

最高殊勲選手賞：大橋 隆彦さん(永田)
優秀選手賞：渡部裕一郎さん(長野)
敢闘賞：芳賀 健友さん(永田)

ジュニアオリンピック出場 星友里江さん(田島中1年)

10月28日に横浜市の日産スタジアムで行われる『第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会』に出場する星 友里江さん(田島中1年・大町)が、大会を前に大宅町長にあいさつに訪れました。

小学時代は県内敵なしの星さんでしたが、7月に行われた県中体連陸上大会1年女子100mでは3位に終わり、悔しい思いをしました。その悔しさをばねにこれまで以上に集中して練習した星さんは、9月に行われた福島県ジュニア陸上競技選手権大会女子C100mで見事優勝し、全国大会の切符を手に入れました。

星さんは「13秒を切って決勝に進出できるようがんばります」と決意を語りました。



ジュニアオリンピック出場報告に訪れた星さんと玉川校長(右端)、川島教諭(右から2人目)

61年の歴史に幕 最後の郡中体連駅伝大会

男子 館岩A V 女子 田島A

8月31日、びわのかげ運動公園をスタート・ゴールに、県中学校体育大会駅伝競走大会の南会津予選を兼ねた第61回南会津郡中学校体育大会駅伝競走大会が行われ、夏休み返上で練習した中学生がすばらしい頑張りを見せました。優勝した館岩中と田島中は、南会津郡の代表として県大会に出場します。

来年度から県大会の予選が会津で一本化されることから、数々の名勝負が繰り広げられ、名ランナーが育った郡中体連駅伝大会は今年で最後となるそうです。

■男子は館岩Aが13年ぶりの優勝

男子は6区間、18キロに19チームが参加。1区でトップに立った館岩Aが最後まで首位をキープし、13年ぶりの優勝を果たしました。2位には田島Aが入りました。

《男子総合成績》

優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位
館岩A 1°04'06"	田島A 1°05'21"	下郷A 1°07'01"	荒海A 1°07'04"	南郷A 1°07'11"	只見A 1°07'15"

《区間賞(男子)》

区間	氏名	学校・学年	タイム
1区(3km)	五十嵐 翔	館岩 3年	09'51"
2区(3km)	星 一輝	館岩 3年	10'33"
3区(3km)	馬場 大悟	田島 3年	10'34"
4区(3km)	加藤 大樹	下郷 3年	10'47"
5区(3km)	黒田 竜二	只見 3年	10'35"
6区(3km)	菊地 大樹	館岩 3年	10'48"

■女子は田島Aが2連覇

女子は5区間、12キロに20チームが参加。1区でトップに立った田島Aがそのままトップでゴール。見事2連覇を果たしました。伊南Aが2位、檜沢Aが3位と南会津町が上位を独占しました。

《女子総合成績》

優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位
田島A 47'41"	伊南A 49'32"	檜沢A 49'48"	荒海A 50'01"	下郷A 50'18"	南郷A 50'33"

《区間賞(女子)》

区間	氏名	学校・学年	タイム
1区(3km)	楠 汐李	田島 3年	11'53"
2区(2km)	渡部真奈美	田島 1年	07'37"
3区(2km)	大竹加奈子	田島 1年	07'46"
4区(2km)	中岡 咲希	館岩 1年	07'57"
5区(3km)	大竹萌々子	田島 3年	12'02"



1 優勝した館岩中のメンバー。左から五十嵐翔、星一輝、芳賀裕、阿久津健、小勝空、菊地大樹の名選手



2 右手を突き上げてゴールする館岩中のアンカー菊地大樹選手

3 2位でゴールする田島中のアンカー小瀧淳選手



4 優勝した田島中のメンバー。左から楠汐李、渡部真奈美、大竹加奈子、佐藤夏実、大竹萌々子の名選手



5 両手を広げて笑顔でゴールする田島中のアンカー大竹萌々子選手

6 2位でゴールする伊南中のアンカー菅家亜紀選手

びわのかげ保育所で初の運動会

■9月17日

4月に開所したびわのかげ保育所で、初めての運動会が行われ、子どもたちが保護者らと一緒に元気いっぱい競技にチャレンジしました。

紅白玉入れやリレー、だるまはこび競争などの競技や「マルマル・モリモリ」「アンダー・ザ・シー」などのダンスなど、24のプログラムが行われました。

同所の園庭には、子どもたちの元気なかけ声や保護者らの歓声や笑い声が響き、みんなで運動会を楽しみました。



力を合わせて綱を引く子どもたち

埼玉栄高等学校との交流事業

■8月26～29日

埼玉栄高等学校のソフトボール部や吹奏楽部などが南会津町で合宿を行いました。厳しい練習の間には「飯盒炊飯」や「スイカ割り大会」なども体験しました。今回の合宿では、吹奏楽部が、たかつえスキー場スキーセンター「スペースア」で演奏会を開催し、避難者の方々や地元住民に元気を与えてくれました。

また、女子ソフトボール部が、地元の小学生や中学生を対象としたソフトボール教室を行い、子どもたちは「強くなるための方法」を真剣に学んでいました。



ソフトボール教室



スイカ割りで復興応援Tシャツをゲットした門松祥平くん



避難者らを招いて行われた演奏会



屋外で飯盒炊飯に挑戦



大自然の中スイカ割りを楽しむ生徒

荒海財産区議会議員8名に当選証書

南会津町荒海財産区議会議員一般選挙の立候補届出の受付が役場本庁舎で行われました。定数8名に対して8名の届出があり、選挙会により無投票による当選者が決定しました。

9月5日に当選証書の附与式が行われ、羽染仁一町選挙管理委員会委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。

なお、議長には渡部新左衛門さん、副議長には大竹雄三さんが選ばれました。

委員会構成は右記のとおりです。

議長	渡部新左衛門		
副議長	大竹 雄三		
総務委員会	氏名	地区	備考
	渡部 清	古今	委員長
	星 政男	川島	副委員長
	君島孫右エ門	滝原	
山林委員会	氏名	地区	備考
	渡部 和幸	関本	委員長
	渡部 忠一	糸沢	副委員長
	山崎 柳一	中荒井	
	渡部新左衛門	羽塩	

世代間・地域間交流が図られた 第53回南郷地域町民体育祭

9月11日(日)、さわやかな秋晴れのもと、第53回南郷地域町民体育祭が、学校統合により今年度限りで廃校となる南郷第二小学校グラウンドで行われ、南郷地域の子どもからお年寄りまで、さまざまな世代の地域住民が参加し、世代間の交流を深めながら地区対抗で競技を楽しみました。

少子化の影響により、地区によっては小・中学生のいない地区もあり、隣接地区から借りるなどして団体競技を行う地区もありましたが、会場には歓声や笑い声が響き渡り、南郷地域の世代間・地域間交流の場としておおいに盛り上がりしました。

地区対抗の結果は、和泉田地区と片貝・富山・下山地区が同点のトップでしたが、上位入賞種目の多かった和泉田地区が第53回大会を制覇しました。

また、メインの地区対抗リレーでは、抜きつ抜かれつの接戦を制した山口地区が優勝しました。

体育祭終了後は、各地区において盛大に反省会が開催され、各地区民の融和が図られました。



子どもから大人までみんなでがんばった玉入れ



抜きつ抜かれつの接戦だった地区対抗リレー

住民相互の親睦を深めた 第52回伊南地域運動会

9月18日(日)、第52回伊南地域運動会が行われ、伊南地域の各地区が地区対抗で競い合いました。

子どもからお年寄りまで多くの住民が一堂に会して、世代を超えてみんなで競技を楽しむこの地域運動会は、伊南地域の住民にとって最大のスポーツイベントで、各地区とも楽しみながらも勝敗にこだわって真剣に競技していました。

『みんなでジャンプ』で浜野地区が66回の新記録を出すなど、今年も大いに盛り上がりしました。

運動会のメインは最終種目の『地区対抗リレー』です。大声援のなか、各地区の代表選手が地区の名誉と意地をかけ、最後まで懸命に走りました。

総合成績では、白沢地区が2年ぶりに優勝し、わずか2点差で浜野が準優勝、第3位は内川耻風となりました。

運動会のもうひとつのメインは、競技終了後に各地区で行われる反省会です。子どもから大人までみんなで盛り上がり、地区の絆を深めました。



綱引きで優勝した『横綱』白沢地区



みんなでジャンプで新記録を出した浜野地区

暮らしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	TEL 電話番号
F FAX 番号	A アドレス

**このコーナーでは
町や県、国からのお知らせを
お伝えします**

平成24年度保育所入所児童募集 および保育所見学会のお知らせ

【入所児童募集】

平成24年度の保育所入所児童を左記のとおり募集します。希望される児童の保護者の方は、受付期間内にお申し込みください。

どこの保育所にも入所できません。

■保育所とは

仕事や病気・ケガ、母親の出産、病人の看護などで、保護者が保育ができない場合など、保護者に代わって保育することを目的としています。

■受付期間

平成23年11月1日(火)～11月30日(水)まで

午前8時30分～午後5時15分

■提出書類

入所申込書など提出いただく書類は、各保育所、本庁健康福祉課、各総合支所に用意してあります。

■送付先
〒96710004
南会津町田島字西上川原乙65
南会津地方広域市町村圏組合消防本部内 南会津消防設備協会「防火標語係」
ア doukahyougo@live.jp

■表彰

南会津消防設備協会々々長賞 1点
南会津地方纏会々々長賞 1点
優秀賞 8点
※各賞とも賞状および記念品が贈られます。

■その他

同一作品は、抽選により選びます。また、応募された作品はお返しいたしません。

■南会津地方広域市町村圏組合消防本部内 南会津消防設備協会事務局
TEL 0241(62)2141

平成23年度ふくしま大卒等 合同就職面接会開催のお知らせ

平成24年3月に大学院・大学・短大・高等専修を卒業予定の方、および平成21～23年3月に卒業して現在就職活動をしている方を対象に、県内に就業場所または営業拠点を有し、正社員として雇用の計画のある事業所との就職面接

母、養父母等)の所得税、住民税の課税額により異なります。
■その他
希望する保育所が定員を超えている時、あるいは、調査の結果、家庭での保育が可能と判断された時等は、入所できない場合や希望する保育所を変更していただく場合があります。詳しくは、各保育所、本庁健康福祉課、各総合支所町民課に「保育所入所案内」を準備しておりますので、ご確認ください。

- 本庁健康福祉課社会福祉係
TEL 0241(62)6170
- 館岩総合支所町民課
TEL 0241(78)3325
- 伊南総合支所町民課
TEL 0241(76)7713
- 南郷総合支所町民課
TEL 0241(72)2225

【保育所見学会】

平成24年度保育所入所希望者の見学会を左記のとおり行います。申込みは必要ありませんので、各保育所におかけください。

- 伊南地域
《伊南地域》
町立伊南保育所(古町) 60名
《南郷地域》
町立山口・富田統合保育所(片貝) 60名(予定)
田島保育園
- 田島地域
《田島地域》
田部原保育所
TEL 0241(62)3996
田島保育園

す。当施設自慢のお風呂もご利用いただけますので、ぜひ、お越しください。多数の方々のご来館をお待ちしております。

- 主催
厚生労働省福島労働局、公共職業安定所、福島県、郡山市
■事業所のブースにおける人事担当者との個別面談、安定所等各機関による職業相談・情報提供等
- その他
事前申し込みは不要です。お気軽にお越しください。
参加事業所は、開催1週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。
TEL 024(529)5396
ア http://www.fukushimardoukyoku.go.jp/

田島税務署からのお知らせ

【平成22年分確定申告で振替納税をご利用の方へ】

9月30日までに申告所得税や個人事業者の消費税および地方消費税にかかる平成22年分の確定申告書を提出した方で、振替納税をご利用の方の振替納付日は、平成23年10月31日(月)です。税務署からお知らせを送付しておりますので、確認をお願いします。

【平成23年7月新潟・福島豪雨により被害を受けた方へ】

「平成23年7月新潟・福島豪雨」災害により申告・納付等の手続きが困難な方(法人を含む)につきましては、個別に期限の延長が認められますので、

- 伊南地域
伊南保育所
TEL 0241(62)9700
 - 南郷地域
TEL 0241(76)2034
- ※山口・富田保育所は、現在統合保育所建設のため、完成後に見学会を実施する予定です。

第29回南会津地方統一防火標語募集のお知らせ

南会津消防設備協会および南会津地方広域市町村圏組合消防本部では、火災予防思想の高揚を図るとともに、最優秀作品を南会津地方統一防火標語として採用して、防火ポスターをはじめ広く防火PRに活用するため、左記により「防火標語」を募集します。

■募集期間

平成23年11月1日(火)～11月15日(火) 対南会津管内に在住の方

- テーマ
火災予防に関するPR標語
■官製はがきまたはEメールに防火標語(どちらの場合も1通につき標語5点まで)を書き、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号を必

田島税務署にご相談ください。

「平成23年7月新潟・福島豪雨」災害により住宅や家財などに被害を受けられた方は、平成23年分の所得税確定申告の手続きにおいて「雑損控除」等を適用することにより、所得税の軽減・免除を受けられる場合があります。

各種税制上の軽減制度の適用要件や手続きにあたっての必要書類等につきましては、田島税務署(調査部門)におたずねください。

- 田島税務署(調査部門)
TEL 0241(62)1230(音声ガイダンス後、番号2を選択)

【資産税関係のご相談について】

田島税務署の資産税関係(相続税・贈与税等)の面接相談につきましては、原則として「事前予約」により実施しています。ご希望の方は、あらかじめ電話等で予約していただきますようお願いいたします。

- 田島税務署(資産税担当)
TEL 0241(62)1230(音声ガイダンス後、番号2を選択)
- 国税に關する一般的なご相談は「電話相談センター」でお答えしています。ご利用の方は、税務署に電話をかけていただき、音声ガイダンスにしたがつて番号1を選択してください。

- 国税局電話相談センター
TEL 0241(62)1230(音声ガイダンス後、番号1を選択)

南会津町文化講演会 “古田敦也大いに語る”

町では、「文化の薫り豊かなまちづくり」を推進するとともに、子どもたちに夢や希望を現実
に近づける可能性を高めてもらうことを目的に「文化講演会」を開催します。講師には、元プ
ロ野球選手で選手兼監督としても活躍され、現在は野球解説者などとして活躍されている古田
敦也氏をお招きしますので、ぜひご聴講ください。

■日 時：平成23年11月6日(日)
午後1時30分～(開場：午後1時)

■会 場：御蔵入交流館 文化ホール

■入場料：無料(ただし、入場整理券が必要です)

※入場整理券は御蔵入交流館および各総合支所で配付しています

■主 催：南会津町教育委員会

■問合せ：生涯学習課生涯学習係

TEL 0241-62-5511



古田敦也氏

古田敦也氏プロフィール

89年のドラフト2位指名でヤクルト入団。91年、捕手では野村克也(元南海など)に次いで2人目となる首位打者を獲得。5度のリーグ優勝に貢献し、93、97年にはリーグ最優秀選手。日本シリーズは93、95、97、01年の4回制覇し、97年と01年には最高殊勲選手に選ばれた。ベストナイン9回、ゴールデングラブ賞10回。05年4月には史上32人目、大学から社会人を経た選手では初の通算2000安打を達成。2007年10月に現役引退、現在はスポーツキャスターとして活躍する。

環境水道課からのお知らせとお願い

ごみの野焼きは禁止されています

家庭や事業所でのごみ焼却は一切禁止されています。煙や悪臭のほかダイオキシン発生の原因となり、隣近所に迷惑がかかるばかりでなく、場合によっては罰せられることがあります(5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金)。町のごみ分別ルールに従ってごみの処理をお願いします。



公衆マナーを守りましょう

立小便の苦情が町に寄せられています。公衆衛生、公衆マナーの観点からも屋外での用足しはしないようお願いします。

■お問い合わせ

環境水道課環境衛生係 TEL 0241-62-6140 館岩総合支所振興課 TEL 0241-78-3335
伊南総合支所振興課 TEL 0241-76-7717 南郷総合支所振興課 TEL 0241-72-2114

平成23年南会津町消防団 秋季検閲式実施のお知らせ

消防団の団結と規律を維持し、団員の士気の高揚を図り、消防の任務を全うするため、左記のとおり秋季検閲式を実施します。

地域の安全・安心を守るため、日々訓練を実施している消防団員の勇姿をぜひご覧ください。

日 平成23年10月30日(日)
午前8時30分～

場 国道121号(南会津町田島字中町地内)および御蔵入交流館
※雨天の場合は、田島体育館で実施します。

※当日は午前7時40分～午前9時の間、国道121号で一部交通規制がかかりますので、ご注意ください。

- 問 本庁住民生活課消防交通係 TEL 0241(62)6120
- 問 館岩総合支所町民課総務係 TEL 0241(78)3320
- 問 伊南総合支所町民課総務係 TEL 0241(76)7711
- 問 南郷総合支所町民課総務係 TEL 0241(72)2111

心の健康相談のお知らせ

悩みや不安をひとりで抱え込んでいませんか

南会津保健福祉事務所では、精神科

医師による「心の健康相談」を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日 10月19日(水)、11月16日(水)
午後1時30分～午後3時30分

場 南会津保健福祉事務所
申 予約制です。事前に南会津保健福祉事務所まで電話で申し込んでください。

料 無料
問 南会津保健福祉事務所 TEL 0241(63)0305

不妊セミナーのお知らせ

不妊症の正しい知識と理解のために

現在、夫婦7組に1組は不妊と言われる時代です。

県では、県民の皆さまに不妊症や不妊治療に関する知識と理解を深めていただくため、研修会を開催いたします。ぜひご参加ください。

日 平成23年10月29日(土)
午後1時30分～午後4時

場 会津若松市コミュニティ施設ピカリンホール(会津若松市北会津町中荒井字諏訪前11番地)

対 不妊治療を受けている夫婦およびその家族
不妊治療を受けようか迷っている夫婦

不妊治療について関心を持つ方50名

料 無料
申 電話で南会津保健福祉事務所医療課事務課にお申し込みください。

※申込期限 平成23年10月21日(金)
※定員になり次第締め切りますので、ご了承ください。

問 南会津保健福祉事務所医療課 TEL 0241(63)0306

ふくしま道の駅・空の駅まつりのお知らせ

県内各地の「道の駅」のうまいものが福島空港に集まります。

また、県外の「道の駅」の友情参加やお楽しみ抽選会も行いますので、ぜひお越しください。

日 平成23年11月12日(土)
午前10時～午後3時

場 福島空港(石川郡玉川村大字北須釜字はばき田21)

主 催 福島県民報社
共 催 福島民報社

問 福島民報社
ふくしま道の駅・空の駅まつり実行委員会事務局(玉川村企画産業課)

TEL 0247(57)4627

デジサポ福島地デジ相談コーナー設置のお知らせ

福島県のアナログ放送は、来年(平成24年)3月31日で終了しますので、地デジのご準備をお急ぎください。

デジサポ福島では、左記のとおり相談コーナーを設置します。地デジアドバイザーが個別の相談に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。事前申込みは不要です。

不明な点などは、デジサポ福島まで電話でご連絡ください。

日 平成23年11月1日(火)～11月15日(火)
午前10時～午後4時

※土曜・日曜・祝日を除く
場 南会津町役場 1階スペース
内 地上デジタル放送視聴に際しての総合相談

「地デジ受信相談」「チューナー支援の手続き相談(※)」など

※1チューナー支援の手続き相談は、地上デジタル放送の受信設備がないNHK放送受信料全額免除世帯・市町村民税非課税世帯・東日本大震災で半壊以上の被災をされた世帯の方を対象として行います。

問 デジサポ福島
TEL 024(505)1010

お問い合わせ受付時間
平日 午前9時～午後9時
土日祝 午前9時～午後6時

ポリオ予防接種のご案内

ポリオ予防接種は、春と秋に集団で行う予防接種です。お住まいの地域がどのグループかをご確認の上、下記日程で受けてください。
 大事な予防接種です。まだ受けてない子には必ず接種するようにしてください。

対象	対象地域	実施日	受付時間	会場
Bグループ	田島地域 (永田・今生・松下・丹藤・長野・田部・水無・小出原・栗生沢・針生・黒沢・大豆渡・金井沢・福米沢・上塩江・下塩江・高野・中荒井・川島・関本・藤生・古今・糸沢・羽塩・滝原)	11月2日(水)	13:00～14:00	保健センター (御蔵入交流館内)
Cグループ	伊南地域・南郷地域	10月26日(水)	14:00～14:30	南郷総合センター

ポリオ予防接種の注意事項

- ※BCG予防接種を受けていないお子さんはBCGを優先して接種してください。
- ・該当する予防接種予診票に必要事項を記入し、母子手帳と一緒に持参してください。氏名には必ずフリガナをふってください。
- ・体温は会場で測定します。
- ・予防接種の説明書(配布されている予防接種手帳や予防接種便利帳など)を読んで、予防接種についてご理解の上、会場へお越しください。
- ・医療機関を受診している場合には、担当医師に予防接種を受けてもよいかご確認ください。
- ・下痢をしている場合は接種できません。
- ・接種の前に別の予防接種を受けている場合は、接種間隔に注意してください。
- ・できる限りご自分のグループでお受けください。
- ・Bグループの方で、Cグループでの接種を希望される場合は、南郷総合支所町民課健康福祉係(TEL0241-72-2225)までご連絡ください(ワクチンが不足する場合があります)。



福島県医療審議会委員の公募について

福島県には、医療法に基づく医療計画や医療提供体制の確保などの重要事項を調査審議するため、知事の附属機関として福島県医療審議会が設置されています。
 審議会では、県民の皆さまからのご意見を幅広くお聞きし、県行政に反映させるために、委員の一部を一般公募することにしました。若い世代や女性をはじめ、さまざまな分野の方々の応募をお待ちしています。

応募期限：平成23年11月1日(火)
 応募・問合せ先：福島県保健福祉部地域医療課
 TEL 024-521-7221
 FAX 024-521-2191

10・11月の日曜当番医

10月16日	きむらクリニック	TEL 0241-62-5576
23日	佐藤医院(下郷町)	TEL 0241-67-2134
30日	高橋医院	TEL 0241-62-0040
11月6日	芳賀医院(下郷町)	TEL 0241-67-2128
13日	長谷川医院	TEL 0241-62-0032
20日	馬場医院	TEL 0241-62-0141
27日	なかやクリニック	TEL 0241-73-2036

※午前中のみ診察ですのでご注意ください。

11月の献血のお知らせ

11月14日(月)	
・南会津町役場	9:30～11:10
・住田光学ガラス	12:00～13:20
・南会津合同庁舎	14:40～16:30
11月15日(火)	
・JA会津みなみ	10:00～11:30
・御蔵入交流館	13:20～14:30
・県立田島高等学校	15:20～16:30

■保健事業に関するお問い合わせは・・・

南会津町保健センター	TEL 0241-62-6180	館岩総合支所町民課	TEL 0241-78-3325
伊南総合支所町民課	TEL 0241-76-7713	南郷総合支所町民課	TEL 0241-72-2225

10・11月の健診(検診)のご案内

◆乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	会場	対象者	
10月19日	水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年6月生まれ
11月9日	水	1歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成22年4月～5月生まれ
11月10日	木	2歳児歯科健康診査 (田島地域)	12:30～13:00		平成21年9月～11月生まれ
11月16日	水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45		平成23年7月生まれ
11月30日	水	3歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成20年5月生まれ

※地域の指定のないものは全地域対象です。
 ※町内に住所のない方で受診を希望される方は町保健センターまでご連絡ください。

◆乳幼児健康相談

日程	健診名	受付時間	会場	対象者	
11月22日	火	乳幼児健康相談 (館岩・伊南・南郷地域)	9:30～9:45	伊南会館	平成22年9月～11月生まれ 平成23年3月～5月生まれ

※日程が変更になることがありますので、通知でご確認ください。

僧侶による心の相談事業始めました

町では、町内寺院の僧侶の方の協力を得て、年間を通じた相談事業を行っています。心の悩みは誰かに話すと気持ちが楽になります。気軽に訪れて、悩みを話してみませんか？個人の秘密は堅く守られますので、安心してご相談ください。(僧侶から町などへの報告は一切ありません。)

相談員：町からの依頼を承諾した町内寺院の僧侶(下記)
 対象者：相談したい方はどなたでも(町民、町外は関係ありません)
 相談方法：直接面談、電話、手紙など

※緊急時はやむをえませんが、夜間等は控えてください。
 ※面談は、事前に連絡をして日程を調整してください。

寺院名	電話番号	住所
慈恩寺	0241-62-2668	南会津町田島字後原甲3707
常楽院	0241-62-1465	南会津町福米沢字宮前1392
藤生寺	080-5222-2734	南会津町藤生字上山崎556
徳昌寺	0241-62-0255	南会津町田島字寺前甲2970
南泉寺	0241-62-2883	南会津町静川字西ノ沢口乙14
善導寺	0241-76-2570	南会津町古町字東居平73
大泉寺	0241-73-2118	南会津町和泉田字寺町3528

■問い合わせ 南会津町保健センター TEL 0241-62-6180

御蔵入交流館情報 10,11月のイベント



第10回南会津芸能連合会発表会

- 日 時 10月16日(日) 9:30開演(9:00開場)
- 入 場 料 無 料(全席自由)
- 主 催 南会津芸能連合会

映画「大鹿村騒動記」

- 日 時 11月3日(木・祝日) 14:00開演(13:30開場)
- 入 場 料 大人 1,000円 子ども 500円(全席自由)
- 主 催 南会津町文化ホール運営委員会
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習課 TEL 0241-62-6311

がんばっぺ福島 ふる里の踊りと唄の祭典

- 日 時 11月13日(日) 12:30開演(12:00開場)
- 入 場 料 無 料(全席自由)
- 主 催 南会津ふるさと民踊会

三遊亭円楽・林家木久扇 二人会

- 日 時 11月20日(日) 14:00開演(13:30開場)
- 入 場 料 3,000円(全席指定)
- 主 催 南会津町文化ホール運営委員会、教育委員会生涯学習課
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習課 TEL 0241-62-6311



新着本紹介のご案内



【一般図書】

- 福島県謎解き散歩 小檜山 六郎 編著
- 前へ! 麻生 幾 著
- 戦国武将の時代折り紙 浜田 勇 著
- ぴんぞろ 戌井 昭人 著
- 野球食のレシピ 海老 久美子 著
- 向田邦子の陽射し 太田 光 著
- 寿フォーエバー 山本 幸久 著
- 救命 海堂 尊 監修
- 毎日かあさん 8 西原 理恵子 著

【児童図書】

- カモのきょうだいクリとゴマ なかがわ ちひろ 作・絵
- ピンポン 中川 ひろたか 文
- ゆめちゃんのハロウィーン 高林 麻里 作
- ポケモンおりがみ 金杉 登喜子 著
- ぼくって女の子?? ルイス サッカー 作
- 地球をはる 川端 誠 作
- コクリコ坂から 高橋 千鶴 原作
- カーズ2 小宮山 みのり 文・構成

図書館イベント

《わくわくとしょかんワーク》

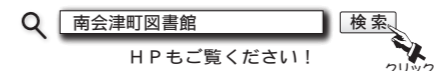
10月のイベントは『おはなし会』です。

- 日 時 10月15日(土) 午前11時～
 - 場 所 図書館内読み聞かせコーナー
 - 対象者 幼児～小学校低学年
- ※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522

インターネット予約をご利用ください

コンピュータシステムの更新により、インターネット予約が便利になりました。http://okura.minamiaizu.org/library/index.html から「図書館蔵書検索システム」のバナーをクリックして予約をご利用ください。利用に必要なパスワードは図書館カウンターで発行します。利用者カードをご持参のうえ、パスワードの交付を受けてください。



10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間：10:00～18:00 □が休館日

わくわくサークル

健康増進係で行われていた玄米ダンベル体操教室をきっかけとして、事業終了後、自主グループとしてサークルを結成し、現在に至っています。

月1回活動しており、ダンベルを持っての体操ばかりでなく、色々な曲(歌謡曲、民謡、時にはフォークダンス等)に合わせたダンスや体操なども行います。体も気持ちもすっきりします。

ダンベル体操は全身を使うので、筋力の柔軟性を向上させて、転倒防止や骨折の予防になると思います。会員20名ほどですが、皆さん親切で和気あいあいと楽しい時間を過ごしています。まだ発表会等には参加してはいませんが、いつの日かボランティア等で慰問など出来たら良いと思っています。

先生は福島からお越しいただく渡部ヒロ子さんです。とってもすてきな先生です。誰でも気軽に楽しく出来るわくわくサークルですので、ぜひ一

度見学にお越しください。

- 練習日：月1回 先生と相談して決定します。
- 会 場：御蔵入交流館
- 会 費：1回 600円
- 連絡先：大竹 (TEL 0241-62-1905)
- 中村 (TEL 0241-62-3168)



練習の際の1コマ

文化団体の紹介⑱

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

風評の被曝は見えす豊の秋
生きとして生ける宴よすだく虫
虫の声聴き分けてある仕舞風呂

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

風の盆耳に焼きつく節まわし
動かざるなほ動かざる谷の霧
戦中を語れば長し秋の夜

南郷俳句会 (南郷地域)

福島の桃の頑張って届きけり
産声の力強さよ今朝の秋
節電も母の口癖終戦日

室井津与志

山口いっせい

柏倉 清子

美世子

ミエ

白

五十嵐恭子

星 美恵子

河原田光子

会津山口俳句会 (南郷地域)

確かなるものを満して豊の秋
逝く秋の山々雲を離れざる
穂芒の山の風には逆らはず

酒井 秀穂

堀田たか女

馬場 彩幸

鳴山短歌会 (田島地域)

八千の灯笼流すヒロシマ忌
人らとこしへの平和祈りて

星 みわ子

露に濡れ大待宵の花開く
すすきの緑に黄の色映えて

星 保子

繕ひをしなくなりたる現世なり
釘づけする針さへ錆びて

星 由子

“がんばっぺ福島”

『ふる里の踊りと唄の祭典』開催

昔から伝わるみちのく・福島の踊りと唄を
中心に、特別出演の三味線合奏も加えた元気
いっぱいのステージを右記のとおり開催いた
します。
地域復興の強い願いを込めて行いますの
で、ぜひお越しください。

日 時：平成23年11月13日(日)
12:30~16:00
会 場：御蔵入交流館 文化ホール
入場料：無 料
主 催：南会津ふるさと民謡会
共 催：謡春会、松美咲会

町内のサークルや団体などの情報や活動状況などをお知らせします。
掲載を希望される団体は、総合政策課広報情報係までご連絡ください。連絡先は下記のとおりです。
TEL：0241-62-6210 メールアドレス：kouhou@town.minamiaizu.lg.jp



寄付金を手渡す石井会長(左から3人目)ら役員の方々

9月27日、南会津演歌
倶楽部より、9月11日に
御蔵入交流館で開催した
「第2回南会津演歌倶楽
部発表会」の際に寄せら
れた40,208円を町
の文化振興基金にご寄
付いただきました。
同会の石井正好会長、
湯田留雄会計、野中孝司
理事が町長室を訪れ、大
宅町長に寄付金を手渡さ
れました。

ご寄付
ありがとうございます
ごさいます

南会津へ送る風

このコーナーではふるさと南会津会の会員の皆さんなど
南会津出身の方に昔の思い出や故郷への思いなどを寄稿
いただいたものを紹介します

「すばらしいわがふるさと」

東京都足立区 山本真知

山脈深きすばらしい四季のあるふるさとに生まれ、自給自足の中でのびのびと育ちました。幼少期、母方の祖父が、私達孫があつまるといつも昔話をおもしろおかしくしてくれ、胸をわくわくさせ次回を楽しみに過ごしました。夢を描きながらの日々で、今では貴重な心の財産となっております。

生まれ育ったふるさとを、昭和42年18才で巣立ち45年がたとうとしています。駒止峠がトンネルとなり、道路は山道も舗装され、食文化、情報も同時進行、20世紀から21世紀へ。進歩は著しい速さです。

南会津に入りますとまわりの大自然にほっとし、また何よりも人間の心のあたたかさは、どんなに時代が過ぎても変わりません。声をかけあえば、なつかしいことばが返ってくる。なんとすばらしいふるさとかと、ほんとうに感謝の気持ちでいっぱいになります。

3月11日の東日本大震災、福島県は原発問題、そのすさまじい風評被害、7月末の集中豪雨と未

曾有の大被害をもたらしました。

8月23日の昼、南会津の小中高生が演じる「息吹越谷チャリティー公演」を観賞させていただく機会がありました。江戸時代、南会津地域におきた百姓一揆を描いたもので、わが地を生命をかけて守ろうとする迫力・パワーには衝撃をうけました。インストラクターの方が舞台を前にして、「子供達の本気を引き出し人材育成していく。」旨のあいさつをされました。回りの多くの方々の手のさしのべによっての大成功です。新たな「息吹」が町におこりはじめていることはまちがいありません。これからの活躍が楽しみです。

胸をはって我がふるさとのすばらしさを話していき、微力ながらもふるさと貢献につながればと前進してまいります。



山本真知さん(宮床出身)

平成23年度祇園祭写真コンテスト入賞作品



金賞「こども歌舞伎」
坂本 禮三（福島市）



銀賞「語らい」
星 洋一（南会津町）



銀賞「田島っ子」
原 正樹（柏崎市）



銅賞「晴れの文金高島田」
中川 久子（いわき市）



銅賞「熱い夜を突走れ」
中川 秀男（いわき市）



銅賞「福を呼ぶ」
佐藤 瑞代（横浜市）

四季のスープ（秋） 豚肉と椎茸のスープ

《コンセプト》

南会津町の特産物を使った地産地消に沿った四季のスープ（朝食欠食予防対策の栄養バランスのとれたスープ）



【材 料】4人分

豚挽き肉 120g、生姜みじん 20g、
長ねぎみじん 40g、椎茸みじん 3枚分、
チーズ 40g、大根 120g、枝豆 40g、
塩 少々、酒 大さじ1、しょう油 大さじ1、
出し汁 600cc、白髪ねぎ 10g

【作り方】

- ① 豚挽き肉、生姜、長ねぎ、椎茸を良く混ぜて塩、酒で下味をつけます。団子に丸めてチーズを入れます。
- ② 大根は一口大に切り、枝豆は茹でてさやから出しておきます。
- ③ 鍋に出し汁と大根を入れ、大根が柔らかくなったら団子を落として加熱します。浮かんできたらしょう油で味を調えます。最後に枝豆を加えます。
- ④ 器に盛り付け、白髪ねぎを散らします。

作成メンバー

ヴィラ猪苗代総料理長山際博美氏、南会津町食生活改善推進員、町保健師、町保健指導員（栄養士）

このコーナーでは、南会津ならではのレシピを紹介します